

保健師コンピテンシー質問紙入力シートとレーダーチャート（前後評価対応版）

【シートの構成と説明】

- 保健師のコンピテンシー（姿勢や行動様式を含む能力）を測定する6種類の尺度が入っています。
 - 各々の尺度に入力すると、結果がレーダーチャートに表示されます。
 - 下記説明の2, 3が尺度、4が基本属性の入力シートになります。文献はそれぞれのシートに書いています。
 - 2, 3は同じものですが、前後で用いることで成長を確認できます（年度当初と年度末、研修前と研修後など）。
 - 1, 5のシートには入力はありません。1は結果を可視化してお見せするシートで、5はデータひとり分を1行にしているシートです。
 - なお、ご使用の際は岡本が作成したものであることについてクレジットを入れてください。
 - 構成と説明：
 1. 赤 到達度確認用シート
 - 1) 入力後、各尺度の因子ごとの10点換算の集計がレーダーチャートに自動で表示されます。
 - 2) 尺度は6種類、それぞれに下位尺度があり、測れる能力が異なります。
 - 3) 保健師自身が自身の到達度を確認し、次の自分の学習課題を見つけるために用います。
 2. 水色 介入前入力用シート
 - 1) 変革する前に入力する用紙です（1年の活動を始める年度初め、特定の研修前など）。
 - 2) 質問紙の右の入力欄に該当する数字をプルダウンで入れていきます。
 - 3) この際もれなく入力するようにしてください。
 3. 黄色 介入後入力用シート
 - 1) 変革した事後に入力する用紙です（1年の活動を終えた年度末、特定の研修後など）。
 - 2) 2-2)3)と同じです
 4. ピンク 基本情報シート
 - 1) 属性入力欄です。
 - 2) 入力を行った対象者の基本情報をまとめる際に使います。
 - 3) 属性別に得点を分析する場合にも使います。
 5. 白地 結果一覧シート
 - 1) 2-4を入力すると、その入力内容と、合計と下位尺度毎の集計がこちらのシートに飛びます。
 - 2) 入力を行った対象者全員分を別のエクセルシートに移して、その集団の分析をするときに活用できます。
- ご不明な点は遠慮なく岡本玲子までお問い合わせください。 reiko@sahs.med.osaka-u.ac.jp
- 一度ご自身で入力されてみると構造が分かると思います。その際は、ファイル名を変えて保存し、オリジナルを残すようすることをお勧めします。